

昭和音楽大学吹奏楽団「昭和ウインド・シンフォニー」

8月28日（金） 19：00 開演 群馬音楽センター

募集定員 1,860 人

プログラム

<マスク・ファンタジー>

1. マスク／ケネス・ヘスケス
2. 仮面幻想／大栗裕
3. 仮面舞踏会より／アラン・ハチャトゥリアン
4. マスク／フランシス・マクベス
5. パントマイム／フィリップ・スパーク
6. オペラ座の怪人／A.L. ウェーバー／建部知弘 編曲

昭和音楽大学吹奏楽団「昭和ウインド・シンフォニー」 Showa Wind Symphony

2000年に結成された昭和ウインド・シンフォニーは、昭和音楽大学、同短期大学部、大学院の管弦打楽器の全専攻生から選抜された学生によって編成されたバンドであり、世界各国で生まれた新作を中心に「芸術性の高い吹奏楽作品」に取り組み、ウインド・ミュージックというジャンルが持つアーティスト的な可能性を追求している。

指揮者には昭和音楽大学招聘教授として全米一の実力を誇る指導者ユージーン・コーポロン氏を招き、福本信太郎講師とのチーム・ディレクションのもとに毎年コンサートとCD制作を行なっている。（CAFUAからリリース、最新作は9



枚目のアルバムとなる『West Side Wild Nights』)

音楽大学が発信する演奏研究活動に主眼が置かれており、これまでに30曲を超える作品を日本初演として紹介。その後コンサートのレパートリーとして定着した作品も数多い。

福本信太郎 Shintaro Fukumoto



1994年昭和音楽大学を優等賞を受賞し卒業。同専攻科に進み、学長賞を得て修了。サクソフォーンを丸山胤幸、宗貞啓二、D. デファイエ、J. M. ロンデックス、E. ルソーの各氏に師事。

1990年第7回日本管打楽器コンクールに最年少参加で入選。96年、99年同コンクールでは第2位に連続入賞。在学中より東京文化会館推薦音楽会、読売新聞社主催新人演奏会等数多くの演奏会に出演。サクソフォーン奏者として、東京佼成ウインド・オーケストラ、シエナ・ウインド・オーケストラ、NHK交響楽団をはじめとする多くの在京オーケストラの公演及び録音に参加。

近年は吹奏楽の分野を中心に活躍しており、コンクール審査員やバンドジャーナル誌等での執筆活動をはじめ、昭和音楽大学において吹奏楽の常任指導講師を務めるほか、全国各地で指揮、指導活動を行っている。

委嘱作品等の世界初演や日本初演作品の指揮も多く、また全日本吹奏楽コンクールにおいては川口市・アンサンブルリベルテ吹奏楽団、相模原市民吹奏楽団の常任指揮者として2001年より全国大会に出場している。2008年には世界最大の吹奏楽イベントであるミッドウェスト・クリニック（米国・シカゴ）に参加。ファイナルコンサートにおいて指揮者を務め、世界各国から集まる聴衆から総スタンディングオベーションを受ける大好評を博した。

また、ブレーン社による2009年度全日本吹奏楽コンクール課題曲クリニックDVDでは昭和ウインドシンフォニーを率いクリニシャンを務めている。

日本サクソフォーン協会運営委員、21世紀の吹奏楽“響宴”会員および選曲委員、日本管打・吹奏楽学会執行役員、日本管楽合奏指揮者会議（JWECC）運営委員。玉川大学吹奏楽団顧問、昭和音楽大学専任講師を務め、後進の育成にもあたっている。